

## 交通安全・生活安全安心を祈願した「雪だるま」がせたな警察署前に登場

2月5日（水）、せたな警察署前に交通安全・生活安全安心祈願雪だるまが登場しました。

これは、交通安全と暴力追放の願いを込め制作されたもので、発起人のせたな地区安全運転管理者協会・せたな地区暴力追放推進協議会・井上建設株式会社の呼びかけで集まった関係者10数名が2月1日から5日間かけて制作しました。

雪だるまは、台座を含めた高さが約3.5メートル、幅約5メートル、奥行き約4メートルという大きなもので、吹雪の続くなか重機で集めた雪をスコップやノミで地道に削るなどして完成させました。



Topics



## 北檜山幼稚園で恒例の雪上運動会！

2月14日（金）、北檜山幼稚園で恒例の雪上運動会が開催されました。

園児たちは雪の積もるグラウンドで、お手伝いに駆け付けた保護者の皆さんが見守るなか、障害物競争や玉入れなどの競技を元気いっぱい楽しんでいました。

なお、運動会の後には保護者の皆さんと一緒に用意された豚汁を味わいました。

## 1/25大成スキー大会・2/16せたな町民スキー大会 どちらも50名の選手が出場！

1月25日（土）、せたな町体育協会大成支部主催の「第24回大成スキー大会」が大成スキー場で、2月16日（日）には、せたな町主催の「第8回せたな町民スキー大会」が丹羽スキー場で開催されました。

どちらの大会も幼児から一般まで50名がエントリーし、日々の練習の成果が試された大会となりました。

大成スキー大会では、一般の部出場者による恒例の仮装で大会が大いに盛り上がり、皆でお楽しみ抽選会やあったかい豚汁を楽しみました。

せたな町民スキー大会では、競技終了後に大会初となる「もちまき」も行われ、選手はもちろん、観戦していた皆さんが参加し、こちらも大変盛り上がりしました。



【写真】上段：大成スキー大会、下段：せたな町民スキー大会

## 2014 SETANA-CUP 雪合戦大会 (第26回昭和新山国際雪合戦 渡島檜山予選会) を開催

1月26日(日)、北檜山スポーツ公園において、2014 SETANA-CUP 雪合戦大会(同実行委員会主催)が開催されました。

この大会は、2月22・23日に胆振管内壮瞥町で開催される第26回昭和新山国際雪合戦の渡島檜山予選会を兼ねた公式大会で、当日はせたな町を含め、八雲、上ノ国など渡島・檜山管内の各市町村から全6チームが出場しました。

午前中の予選リーグは晴天に恵まれたものの、午後からは天気が一変し猛吹雪に。選手たちは視界の悪い中でも、壁をうまく使いながら敵陣に配置されたフラッグを目指し、熱戦を繰り広げました。

大会結果は、チーム「せたなレスキュー」が見事優勝し、上位4チームは、本大会への出場権を獲得しました。

### ◎本大会出場権獲得チーム

優勝/せたなレスキュー、準優勝/せたな町役場SFC、3位/メリット5、3位/檜山フットサル同好会



## 鬼は〜外! 福は〜内! 保育所(園)で豆まき会

2月3日(月)、北檜山保育所・瀬棚保育所・大成保育園それぞれで、豆まき会が開催されました。

北檜山保育所の豆まき会では、恐い鬼は登場せず、保育士がまく豆を子どもたちが拾います。

瀬棚保育所では鬼を豆で退治すると恒例の“福の神”がやってきて、子どもたちに頑張ったご褒美をくれます。

大成保育園では子どもたちが豆まきの練習をしていると、突然鬼がやってくるといったように、それぞれ特色のある豆まき会となっております。

みんなの心の中の鬼も退治できたかな?

【写真】上段:大成保育園、下段右:瀬棚保育所、下段左:北檜山保育所



## 檜山おもてなしセミナー 2014が開催されました 観光事業者が「お・も・て・な・し」を学ぶ

2月14日(金)、ふれあいプラザにおいて、「檜山おもてなしセミナー2014」(檜山振興局主催)が開催されました。このセミナーは、観光事業者を対象に観光客接遇のレベルアップ、コミュニケーション能力の向上を目的として、昨年からは檜山振興局が開催しているもので、今年はせたな町、江差町、奥尻町の3町での開催となりました。

この日は観光事業などに携わる約30人がセミナーに参加し、(株)北日本調査社代表取締役で多くの企業・顧客満足度向上に関する調査、研究、指導を行う伊勢田和幸氏と、札幌キャリアサポート取締役部長で、26年間に渡り人材紹介のコンサルティングやスタッフの接客研修を担当し、現在は外部企業・行政等の研修講師として幅広く活動をしている 神土恵子氏の2人を講師に、おもてなしの心と所作について学びました。

伊勢田氏の講演では「おもてなしの心を考える」をテーマに、自身が受けた良いおもてなし・悪いおもてなしなど実体験の話を中心に、おもてなしの意味や大切さについて学びました。

続いて、神土氏による講演では、「おもてなしの所作を学ぼう」をテーマとした実技指導で、お辞儀の正しい姿勢や笑顔の作り方、隣同士お互いの良いところを褒めあうなど、いろいろな形でおもてなしの所作を学びました。

参加者からは「笑顔の大事さが分かった」、「あいさつや細やかな気配りの大切さを再認識するいい機会になった」といった感想が聞かれました。

